

科目名 産業経営学特論(二) (2単位)

担当者氏名 田中 俊次、長澤 真史、黒瀧 秀久、菊地 哲夫

◆学習・教育目標

産業経営学特論(一)を基礎にして、企業と社会、企業と市場、経済政策と企業経営などの関係に焦点をあてて企業経営のあり方を追究する。さらに、エコビジネスを中心とした環境企業経営の課題及び地域産業を対象とした地域ビジネスモデルの構築とその手法を学ぶ。そのために既存の学説・経営経済の諸事象に関する文献サーベイを行う。

◆取り扱う領域(キーワードで記載)

21世紀型内発的発展 エコビジネス	地域産業政策 サステナビリティ	地域内循環 情報システム	農商工連携 インターネット
----------------------	--------------------	-----------------	------------------

◆授業の進行等について(単位制度に基づく授業の進行予定・内容)

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-5回	地域産業の構造と展開の可能性 (担当 田中俊次)	①地域産業の諸課題を比較分析し、理論枠組のあり方を考察 ②要素還元的分析と複雑系経済学の吟味 ③地域産業と地域 ④地域産業連関分析 ⑤社会協同の資産分析	グローバル化下での地域産業経営について、比較優位性、内発的発展等を理解することが必要
6-10回	地域産業におけるエコビジネスの構築とその手法 (担当 小松善雄)	①環境経営学の領域と課題 ②政府の環境政策と持続的発展 ③地域産業政策と持続的発展 ④大企業における環境経営先進事例 ⑤中小企業における環境経営先進事例	人間尊重経営と環境経営の両立、環境マネジメントシステムの環境共生型コミュニティの創出という問題意識を共有すること
11-15回	地域産業における情報化の展開 (担当 竹下幸一)	①金融システムの発展 ②POSとEOSを利用した販売戦略 ③インターネットによる情報提供 ④ネットショッピングの展開 ⑤地域情報システムの発展	各種の情報処理機器と情報処理システムを用いた地域産業の発展を理解する。

◆教科書及び資料(授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

講義の際に基本文献を紹介し、必要な文献・資料は配付する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

講義の際に学術文献などを紹介する。

◆評価の方法(レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト)

授業中の討論への参加態度や出席も加味した上、課題レポートの内容によって評価する。

◆その他受講上の注意事項

深い理解と実践力を育てることを目的とするため自身の課題意識を明確にし積極的な態度で臨むこと。